

Doc. No.: NR080318

2008年3月18日

インテル コーポレーションから 「プリファード・クオリティー・サプライヤー賞」を受賞

大日本スクリーン製造株式会社は2008年3月18日(現地時間)、インテル コーポレーションから2007年度プリファード・クオリティー・サプライヤー (PQS) 賞を受賞しました。PQS賞は、インテルの成功に貢献した製品とサービスの供給において優れた成績を収めた企業に贈られる賞です。今回の受賞は、製造装置およびスペア・サービスに関する供給努力が評価されたものです。授賞式は本年3月18日に米国カリフォルニア州バーリンゲームで開催され、大日本スクリーンのほか34社がこのPQS賞を受賞しました。

大日本スクリーン製造株式会社 常務執行役員、半導体機器カンパニー社長の垣内永次は「2007年度PQS賞を受賞することができ、非常に光栄です。ビジネスを取り巻く環境の変化は近年非常に早く、当社もそれに追従するよう日々活動をしています。2008年はすべてのビジネスエリアにおいて、スピードアップ、品質・安全面での向上、さらにはエリアの拡大を目指し、SCQI賞の受賞に向けて、会社一丸となってまい進する所存です」と述べています。

インテル コーポレーション 前工程装置開発部長のサンドラ・ピアレンゴ氏は「重要なパートナーとして、技術と製造のソリューションを提供する大日本スクリーンに感謝しています。今回の受賞は、安全と品質、そしてコスト削減に対する大日本スクリーンの真摯な取り組みを示す意義深いものです」と述べています。

PQS賞は、インテルのサプライヤー・コンテニューアス・クオリティー・インフラメント (SCQI) プロセスの一環として、インテルの主要な供給企業に継続的かつ卓越した改善を奨励するために設けられた賞です。PQS賞の受賞には、コスト、品質、供給体制、納期、技術力、および対応面において80%以上のスコアを獲得することが条件とされています。また、供給企業は、厳しい改善計画と品質システムの評価を管理し、実践することが求められます。SCQIプログラムの詳細については <http://supplier.intel.com/quality/> をご覧ください。

インテルは、PQS受賞企業を本年3月18日付の「Wall Street Journal」米国、欧州、アジア版の各紙面に掲載しました。

■ 大日本スクリーン製造株式会社

大日本スクリーンは、半導体製造装置、特にウエハー洗浄装置のトップ10サプライヤーです。当社は1943年の設立以来、長年培ってきた画像処理技術(画像処理、転写、露光など)をコア技術として、その活動領域を広げてきました。そして、現在展開している事業は、IT社会の礎を築く半導体、薄型パネル、プリント配線板の各製造装置事業、および製版機器やオンデマンド印刷機などのメディアテクノロジー事業です。いずれもコミュニケーションをさらに豊かにする情報化社会の構築に役立っています。

* インテル、Intelは、米国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。

* 各社の商号、サービス名または製品名などの商標、標章に関する権利は、各国の法令および国際条約等によって保護されています。

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 本社広報室：Tel 075-414-7131 Fax 075-431-6500 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目